



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)中央区南船場2丁目PJ 新築工事		
建設地	中央区南船場2丁目		
建築用途	店舗付き共同住宅		
建築主			
設計者			
敷地面積	384.58 m ²		
建築面積	260.13 m ²		
延床面積	2,668.30 m ²		
構造/階数	RC造 / 地上13階		
完了年(予定)	2024年7月		

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)																														
<p>B+ BEE=1.2</p> <p>★ ★ ★ ★ ★ S: ★ ★ ★ ★ ★ A: ★ ★ ★ ★ ★ B+: ★ ★ ★ ★ ★ B: ★ ★ ★ ★ ★ C: ★ ★ ★ ★ ★</p>	<p>★ ★ ★ ★ ★ 30%: ★ ★ ★ ★ ★ 60%: ★ ★ ★ ★ ★ 80%: ★ ★ ★ ★ ★ 100%: ★ ★ ★ ★ ★ 100%超: ★ ★ ★ ★ ★</p> <p>標準計算</p> <table border="1"><thead><tr><th>項目</th><th>建設</th><th>修繕・更新・解体</th><th>運用</th><th>オンサイト</th><th>オフサイト</th></tr></thead><tbody><tr><td>①参照値</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td></tr><tr><td>②建築物の取組み</td><td>93%</td><td>93%</td><td>93%</td><td>93%</td><td>93%</td></tr><tr><td>③上記+②以外の</td><td>93%</td><td>93%</td><td>93%</td><td>93%</td><td>93%</td></tr><tr><td>④上記+</td><td>93%</td><td>93%</td><td>93%</td><td>93%</td><td>93%</td></tr></tbody></table> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。</p>	項目	建設	修繕・更新・解体	運用	オンサイト	オフサイト	①参照値	100%	100%	100%	100%	100%	②建築物の取組み	93%	93%	93%	93%	93%	③上記+②以外の	93%	93%	93%	93%	93%	④上記+	93%	93%	93%	93%	93%	
項目	建設	修繕・更新・解体	運用	オンサイト	オフサイト																											
①参照値	100%	100%	100%	100%	100%																											
②建築物の取組み	93%	93%	93%	93%	93%																											
③上記+②以外の	93%	93%	93%	93%	93%																											
④上記+	93%	93%	93%	93%	93%																											

2-4 中項目の評価(バーチャート)																																																					
<p>Q 環境品質</p> <p>Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.0</p> <table border="1"><thead><tr><th>項目</th><th>スコア</th></tr></thead><tbody><tr><td>音環境</td><td>3.0</td></tr><tr><td>温熱環境</td><td>2.7</td></tr><tr><td>光・視環境</td><td>3.0</td></tr><tr><td>空気質環境</td><td>3.5</td></tr></tbody></table> <p>Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.3</p> <table border="1"><thead><tr><th>項目</th><th>スコア</th></tr></thead><tbody><tr><td>機能性</td><td>3.5</td></tr><tr><td>耐用性・信頼性</td><td>2.9</td></tr><tr><td>対応性・更新性</td><td>3.2</td></tr></tbody></table> <p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.7</p> <table border="1"><thead><tr><th>項目</th><th>スコア</th></tr></thead><tbody><tr><td>生物環境</td><td>2.0</td></tr><tr><td>まちなみ・景観</td><td>3.0</td></tr><tr><td>地域性・アメニティ</td><td>3.0</td></tr></tbody></table> <p>LR 環境負荷低減性</p> <p>LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.9</p> <table border="1"><thead><tr><th>項目</th><th>スコア</th></tr></thead><tbody><tr><td>建物外皮の熱負荷</td><td>4.0</td></tr><tr><td>自然エネルギー</td><td>2.0</td></tr><tr><td>設備システム効率化</td><td>4.6</td></tr><tr><td>効率的運用</td><td>3.0</td></tr></tbody></table> <p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.9</p> <table border="1"><thead><tr><th>項目</th><th>スコア</th></tr></thead><tbody><tr><td>水資源保護</td><td>3.4</td></tr><tr><td>非再生材料の使用削減</td><td>2.6</td></tr><tr><td>汚染物質回避</td><td>3.3</td></tr></tbody></table> <p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 2.9</p> <table border="1"><thead><tr><th>項目</th><th>スコア</th></tr></thead><tbody><tr><td>地球温暖化への配慮</td><td>3.2</td></tr><tr><td>地域環境への配慮</td><td>2.5</td></tr><tr><td>周辺環境への配慮</td><td>3.1</td></tr></tbody></table>		項目	スコア	音環境	3.0	温熱環境	2.7	光・視環境	3.0	空気質環境	3.5	項目	スコア	機能性	3.5	耐用性・信頼性	2.9	対応性・更新性	3.2	項目	スコア	生物環境	2.0	まちなみ・景観	3.0	地域性・アメニティ	3.0	項目	スコア	建物外皮の熱負荷	4.0	自然エネルギー	2.0	設備システム効率化	4.6	効率的運用	3.0	項目	スコア	水資源保護	3.4	非再生材料の使用削減	2.6	汚染物質回避	3.3	項目	スコア	地球温暖化への配慮	3.2	地域環境への配慮	2.5	周辺環境への配慮	3.1
項目	スコア																																																				
音環境	3.0																																																				
温熱環境	2.7																																																				
光・視環境	3.0																																																				
空気質環境	3.5																																																				
項目	スコア																																																				
機能性	3.5																																																				
耐用性・信頼性	2.9																																																				
対応性・更新性	3.2																																																				
項目	スコア																																																				
生物環境	2.0																																																				
まちなみ・景観	3.0																																																				
地域性・アメニティ	3.0																																																				
項目	スコア																																																				
建物外皮の熱負荷	4.0																																																				
自然エネルギー	2.0																																																				
設備システム効率化	4.6																																																				
効率的運用	3.0																																																				
項目	スコア																																																				
水資源保護	3.4																																																				
非再生材料の使用削減	2.6																																																				
汚染物質回避	3.3																																																				
項目	スコア																																																				
地球温暖化への配慮	3.2																																																				
地域環境への配慮	2.5																																																				
周辺環境への配慮	3.1																																																				

3 設計上の配慮事項		
総合 全住戸、省エネ基準を満たしています。また、ディスプレイを設置しゴミの省力化に取り組んでいます。周辺環境にもなじむよう建物の色彩にも配慮しました。		その他 特にありません。
Q1 室内環境 天井裏、下地、仕上げ等、F☆☆☆☆を使用し、シックハウス対策に配慮しました。	Q2 サービス性能 階高さにゆとりをもたせ、情報通信も1Gbit対応の光ケーブルを導入しています。	Q3 室外環境(敷地内) 建築物の色彩は周辺環境になじむよう計画しました。
LR1 エネルギー LED照明を積極的に採用し、住戸の給湯器は高効率型給湯器を採用しています。	LR2 資源・マテリアル 外壁の断熱材には吹付硬質ウレタンフォームA種1Hを使用し、住戸内はLGS工法により比較的容易に部材の分別ができるよう計画しました。	LR3 敷地外環境 広告照明は設置せず、屋外照明も適正な範囲となるよう計画しました。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.2

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO ₂ 削減	3.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.2 全住戸、建築物省エネ法に適合。
配慮事項	住戸の断熱性能を高め、給湯器は高効率型を採用する等、ライフサイクルCO ₂ の削減に努めました。

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 2.0
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上 3.0
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善 2.0
配慮事項	敷地内のできる範囲で緑化に努めました。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	4.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 4.0
配慮事項	住宅部分については、建築物省エネ法の建築物エネルギー消費性能基準に全住戸適合しています。非住宅については、テナント部分のためスケルトンでの届出となっております。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	5.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 4.6
配慮事項	LED照明を積極的に導入し、住戸内の給湯器も高効率型給湯器を採用しております。

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
 （基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能 住宅部分（品確法等級） 等級4 (相当) 非住宅部分[BPI][BPI_m]
-

一次エネルギー消費量 建物全体[BEI][BEI_m] 0.87 住宅部分[BEI] 0.87 非住宅部分[BEI][BEI_m]
-